

お問い合わせ先

(株)丸山製作所サポートセンター: ☎ 0120-898-114

本社: 〒101-0047 東京都千代田区内神田3-4-15

[東日本営業所] 東北グループ/東京・千葉グループ/名古屋グループ

[西日本営業所] 大阪グループ/九州グループ

●この商品についてのお問い合わせ、ご相談は弊社販売店または、上記のサポートセンターへご連絡ください。



※本書に掲載した商品は改良などのため、予告なく規格・仕様変更等を行うことがありますので、ご了承ください。 1906-4

住宅用 粉末(ABC)消火器 (蓄圧式)

RESIDENTIAL MULTIPURPOSE DRY CHEMICAL FIRE EXTINGUISHER
国家検定合格品

取扱説明書

- 取扱説明書は必ず読んでください。
- いつでも読めるところに保管してください。

危険防止について

消火器はすべて国家検定に合格していますが、設置条件の悪いものや年数の古いもの、あるいは、誤った取扱いなどによって事故が発生する場合があります。

この『取扱説明書』の「危険」「警告」「注意」の事項は必ず守り、身近な防災器具として、いつでも使用できる状態にしておいてください。

- ガスが関連した火災では、消火後すみやかに、必ずガスの元栓を閉めてください。
- 天ぷら油火災の消火の際、鍋に近づきすぎると油が飛び散ることがありますので、出来るかぎり距離をおいて放射してください。
- 一度放射したものは、新品と交換してください。

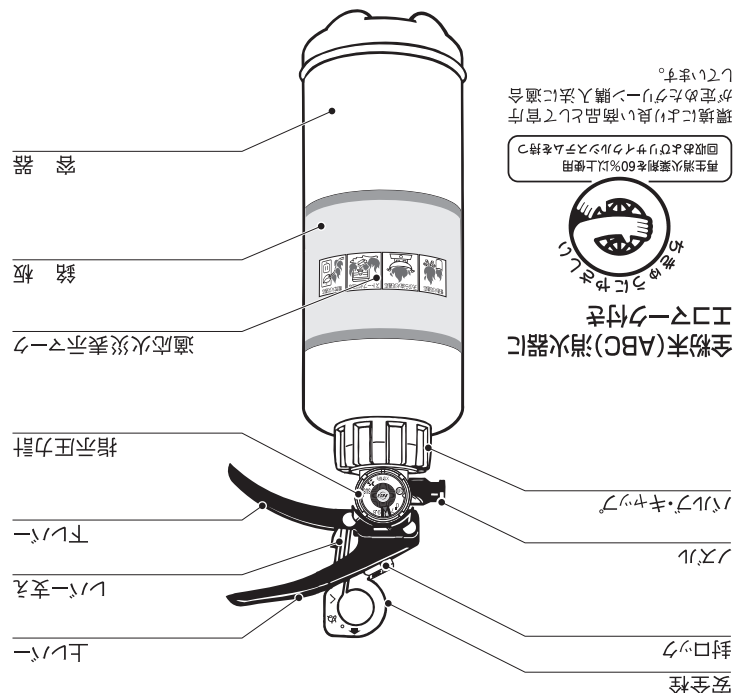
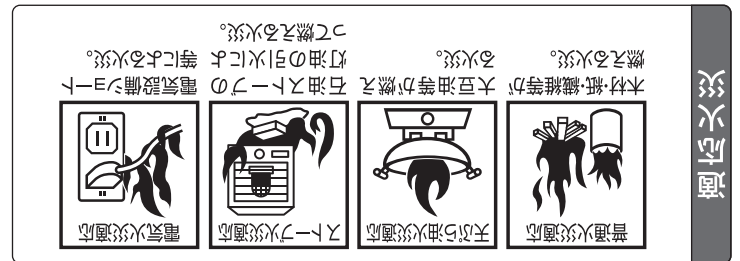
レバーを戻すと放射が止まるストップ機構付きですが、止めたまま放置すると圧力が漏れ使用不能となるため、最後まで放射してください。

- 一度消えても再発火することがありますので、最後まで消火薬剤を放射してください。
- 3mほど離れ、火の根元に向けて放射してください。
- レバーを握ったまま安全栓を抜かないでください。固く抜けないと、振り回す危険があります。

操作上の注意

- 1 安全栓を引き抜く
安全栓を火元に向ける
レバーを強くにぎる
- 2
- 3

2 操作方法



1 部位名称

3 消火薬剤について

- 消火薬剤に著しい毒性はありません。しかし大量に人体にかけると危険な場合がありますので、ご注意ください。
- 消火薬剤が誤って目に入ったときは、絶対にこすらずすみやかに流水で15分以上洗い流し、必ず眼科医の診察を受けてください。
- 消火薬剤のかかった食物は食べないでください。
- 飛散した消火薬剤をそのまま放置しておくと、薬剤が湿気を帯びてカビが発生したり、金属類を腐食させることがあります。また、電気器具の絶縁を低下させますので、すみやかに清掃してください。
- この消火器は再充てんできません。使用後は、新しい物と交換してください。

放射後の健康被害防止の為に注意事項

- 粉末消火薬剤は消火を目的とし、安全性が高く身体への影響は軽微です。
 - 通常の使用により薬剤を吸引した場合、眼・鼻・喉に違和感を生じることがあります。
 - 消火薬剤の清掃には十分な換気の中で、吸引及び眼・皮膚等に付着しないようマスク等の保護具を着用してください。
 - 万一身体に異常を感じる場合は、医師の診断を受けてください。
- 一般社団法人 日本消火器工業会

5 日頃の管理

- 試し放射はしないでください。放射後そのまま設置されますと火災の際に使用できません。
 - この消火器は「住宅専用の消火器」です。法的な点検の必要はありませんが、「イザ!」というとき確実に使用するために、定期的に外観確認(右記チェックポイントを参照)を行い、ゴミやホコリを取り除いてください。
 - 安全栓がレバー支えを立てた状態で確実にセットされ封ロックがほどこされているかを確認してください。
- 封ロック
- 封ロックのとれているものは専門の業者による点検が必要です。
 - 消火器を清掃するときは、ぬるま湯か水でしぼった布(ぞうきんなど)で汚れをふき取ってください。水を直接かけて洗うと、すきまなどに水が入りサビや腐食の原因になることがあります。また、有機溶剤(シンナー、ベンジンなど)や洗剤は使用しないでください。
 - 消火器の部品などは、絶対にゆるめたりしないでください。

4 設置について

- 上から物が落ちて損傷を受けやすい場所は避けてください。地震や振動などで消火器が転倒や落下しないような場所に設置してください。
- ガスコンロ、ストーブなど発熱器具の近くは避けてください。
- 通行や避難に支障がない場所、また使用する際にすばやく簡単に持ち出せる場所に設置してください。
- 湿気の多い場所、水しぶきのかかる場所、直射日光の当たる場所、及び風雨にさらされる屋外には設置しないでください。
- 消火器に表示されている使用温度範囲内の場所に設置してください。(使用温度範囲外で使用すると、十分な消火効力を得られない場合があります)
- 幼児の手の届かない場所に設置してください。

■チェックポイント

封ロック
封ロックがついているか確認してください。
※封ロックがはずれていたら使用済みの恐れがあります。

ノズル
亀裂・ゆるみ、また、異物やホコリでふさがれていないか確認してください。
※異常があると、正常に放射されません。

指示圧力計(ゲージ)
指針が緑色範囲内[7.0~9.8($\times 10^{-1}$ MPa)]にあるか確認してください。
※圧力が低下していると十分な能力が発揮されず、放射されない場合があります。

安全栓・レバー支え
レバー支えを立てた状態でセットされているか確認してください。
※安全栓が外れていたら使用済みの恐れがあります。

レバー
変形・腐食・塗装のはがれなどが無いか確認してください。
※異常があると、使用できない恐れがあります。

バルブ・キャップ
変形・腐食・破損・ゆるみなどが無いか確認してください。
※異常があると、圧力低下やバルブ・キャップの飛散事故の危険があります。

使用期限
使用期限を過ぎたものは、使用しないでください。
※銘板で確認してください。

本体容器
サビやキズ、変形が無いか確認してください。
※異常があると、正常に放射されません。

6 使用上のご注意

消火器は圧力容器です

⚠ 危険

- 破裂のおそれがありますので下記の項目をお守りください。
- 錆、傷、変形、キャップのゆるみのあるものは絶対に使用しないでください。
- 分解しないでください。廃棄の際は専門業者または記載されている電話番号にお問い合わせください。

⚠ 警告

- 破裂の原因や人身事故のおそれがありますので下記の項目をお守りください。
- 腐食しやすい場所、湿気の多い場所、潮風や雨風にさらされる場所に設置しないでください。
- 濡れた床や地面に直接置かないでください。
- 使用温度範囲を超える場所に設置しないでください。
- この住宅用消火器の使用期限をおまもりください。
- 人に向けて消火薬剤を放射しないでください。呼吸困難等の危害を引き起こす恐れがあります。
- 使用時には火元から3m以上離れてから放射を開始してください。近づきすぎると火傷の恐れがあります。
- 避難経路を確保しながら消火してください。

⚠ 注意

- 消火器は初期消火の器具です。消火範囲には限りがあります。
- 試し放射はしないでください。使用できなくなります。
- 一度操作したものは、新品と交換してください。
- 適応火災は、ラベルの表示マークと「取扱説明書」で確認してください。対象物によって適・不適があります。
- 封シールがとれているものは、安全栓が抜かれています。新品と交換してください。